なお、インターネットが利用できない環境にある受験希望者は、受けようとする第１次試験の試験地に対応する次の問合せ先に至急問い合わせること（郵送・持参の申込みは2025（令和７）年７月11日（金）から７月14日（月）まで（ただし、持参による申込みの受付は、土曜日及び日曜日は除く。）とし、郵送による申込みの受付は、同日までの通信日付印のあるものに限る。）。

（第１次試験の試験地）	（問合せ先）		
札幌市	出入国在留管理庁札幌出入国在留管理局	〒060―0042	札幌市中央区大通西12丁目
仙台市	出入国在留管理庁仙台出入国在留管理局	〒983―0842	仙台市宮城野区五輪１―３―20
東京都	出入国在留管理庁東京出入国在留管理局	〒108―8255	東京都港区港南５―５―30
名古屋市	出入国在留管理庁名古屋出入国在留管理局	〒455―8601	名古屋市港区正保町５―18
大阪市	出入国在留管理庁大阪出入国在留管理局	〒559―0034	大阪市住之江区南港北１―29―53
広島市	出入国在留管理庁広島出入国在留管理局	〒730―0012	広島市中区上八丁堀２―31
高松市	出入国在留管理庁高松出入国在留管理局	〒760―0033	高松市丸の内１―１
福岡市	出入国在留管理庁福岡出入国在留管理局	〒810―0073	福岡市中央区舞鶴３―５―25
那覇市	出入国在留管理庁福岡出入国在留管理局那覇支局	〒900―0022	那覇市樋川１―15―15

⑵　受験票の発行　受験の申込みを受理した場合は、受験票を発行する。

受験者は、本人の写真を申込専用アドレスからアップロードした受験票を印刷し、又は印刷した受験票に本人の写真を貼り、第１次試験の際に必ず持参すること。

11　受験上の配慮　身体の障害等があるため特に何らかの措置を希望する者は、申込時にあらかじめその旨を申し出ること。

12　その他

⑴　受験手続その他受験に関する問合せは、前記10⑴の問合せ先のほか、次に掲げる人事院の地方事務局又は沖縄事務所に行うこと。

なお、インターネットによる申込みに関する問合せは、人事院事務総局（〒100―8913　東京都千代田区霞が関１－２－３）に行うこと。

（名称）	（所在地）	
人事院北海道事務局	〒060―0042	札幌市中央区大通西12丁目
人事院東北事務局	〒980―0014	仙台市青葉区本町３－２―23
人事院関東事務局	〒330―9712	さいたま市中央区新都心１－１
人事院中部事務局	〒460―0001	名古屋市中区三の丸２－５－１
人事院近畿事務局	〒553―8513	大阪市福島区福島１－１―60
人事院中国事務局	〒730―0012	広島市中区上八丁堀６―30
人事院四国事務局	〒760―0019	高松市サンポート３―33
人事院九州事務局	〒812―0013	福岡市博多区博多駅東２―11―１
人事院沖縄事務所	〒900―0022	那覇市樋川１―15―15

⑵　提出書類等の所要事項は正確に記入又は入力すること。

⑶　試験の詳細については、別に作成している受験案内、人事院のホームページ等を参照すること。

2025年度航空保安大学校学生採用試験公告

国家公務員法第47条の規定に基づき、採用試験について次のように告知する。

令和７年６月11日　人事院事務総長　佐々木雅之

1　試験の名称　2025年度航空保安大学校学生採用試験

2　試験の区分　航空情報科及び航空電子科

3　対象官職　航空保安大学校において航空保安業務の分野（航空交通管制の分野を除く。）に係る業務を遂行するに必要な知識及び技能を修得するための専門的な知識を必要とする事務をその職務の主たる内容とする係員の官職

4　給与　この試験に合格し、採用された者は、「一般職の職員の給与に関する法律」の定めるところにより、原則として次の俸給月額が支給される。

（適用俸給表）	（俸給月額）
行政職俸給表㈠　１級５号俸	188,000円

なお、このほか、同法等の定めるところにより、諸手当が支給される。

5　受験資格　次に掲げる者とする。

⑴　2025（令和７）年４月１日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して３年を経過していない者及び2026（令和８）年３月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者

⑵　人事院が⑴に掲げる者と同等の資格があると認める者

ただし、日本の国籍を有しない者、国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者及び平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）は、受験することができない。

6　第１次試験

⑴　試験種目

ア　試験の区分「航空情報科」　基礎能力試験及び学科試験（多肢選択式）

（学科試験（多肢選択式）の出題分野は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C、英語コミュニケーションⅠ及び英語コミュニケーションⅡとする。）

イ　試験の区分「航空電子科」　基礎能力試験及び学科試験（多肢選択式）

（学科試験（多肢選択式）の出題分野は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C、物理基礎及び物理とする。）

⑵　試験の実施日　2025（令和７）年９月28日（日）

⑶　試験地　千歳市、岩沼市、東京都、新潟市、常滑市、泉佐野市、広島市、高松市、福岡市、宮崎市及び那覇市

㈱　試験場は、原則として上記都市内に設けるが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もある。

⑷　第１次試験合格者発表　2025（令和７）年10月15日（水）に、受験番号及び試験地を、インターネットの利用その他の適切な方法により発表する。